

「改革中道政党」として、国民生活に現実的に向き合う 私たちの理念と政策の方向性

私たちは、多様な価値観を寛容に受け入れる政治姿勢をとります。よって、リベラル・保守といった単純な二項対立や、特定の主義主張に拘泥するのではなく、国や国民が直面している諸問題に対して現実的に向き合う「改革中道政党」として、具体的な解決策を示します。私たちが

重視するのは、「対決」ではなく「解決」です。常に、客観的事実の追求と建設的な解決策の提案を行っていきます。特に、国民の生活に直結する社会保障政策や経済政策に最大限の力を入れます。私たちが、**社会保障と経済に強い新党を目指します。**

綱領

基本理念

私たちは、「自由」「共生」「未来への責任」を基本理念とします。「公正・公平・透明なルールのもと、多様な価値観や生き方、人権が尊重される自由な社会」「誰もが排除されることなく、互いに認めあえる共生社会」「未来を生きる次世代への責任を果たす社会」を理想とします。この理念の下、**穏健保守からリベラルまでを包摂する国民が主役の改革中道政党を創ります。**私たちは、民主主義を守り、現在と未来の課題を着実に解決し、国民全世代の生活を向上させます。国を守り、国際社会の平和と繁栄に貢献します。

私たちの立場

私たちは、「生活者」「納税者」「消費者」「働く者」の立場に立ちます。私たちは、一人一人がかけがえのない個人として尊重され、多様な価値観や生き方を認め合いながら、共に生きていく国を育てていきます。

「基本政策」の概要(主要項目)

【子育て、仕事、人生を楽しめる共生社会のために…】

- 「チルドレンファースト」
～すべての子どもと若者たちに夢とチャンスを
- 多様できめ細かい教育を
- 働く人に誇りとやりがいを
- 「人生100年時代」に安心を
- 多様な価値観と人権の尊重を
- 消費者の権利保障と食の安全・安心を
- みんなの税を暮らしの支えに

【豊かで安全で持続可能な未来のために…】

- 地域主権改革を進め、自立した活力ある地域を
- 次世代につなぐ農林水産業を
- 世界水準の最先端技術立国を
- 原子力エネルギーに依存しない社会のシナリオを
- 環境保全の推進を
- 国民の命を守る災害対策を
- 平和主義を守り、現実的な安全保障を
- 開かれた国益と平和創造外交を
- 未来志向の憲法を
- 大胆な政治・行政改革を



KOKUMIN PRESS
発行人【国民民主党茨城県参議院選挙区第3総支部】
〒310-0852 茨城県水戸市笠原町600-41-2F
電話：029-297-8222 / FAX：029-297-8221
E-mail: info@y-fujita.com / https://y-fujita.com



参議院議員 国民民主党国際局長・参議院外交防衛委員会筆頭理事

ふじた幸久

政府ブログ更新中! y-fujita.com

初の国際NGO出身の国会議員。
ハイチ地震援助など世界52カ国を訪問。

- ◆1950年 日立市生まれ
- ◆日立市二葉幼稚園・会瀬小・茨城大学附属中・水戸一高 慶應義塾大学文学部卒業
- ◆難民を助ける会、国際MRA日本協会理事
- ◆1996年～ 衆議院議員当選(2期・東京選挙区)
- ◆2007年～ 参議院議員当選(2期・茨城選挙区)

- ◆政府役職：財務副大臣
- ◆参議院役職：拉致問題特別委員長、財政金融委員長(2回) 国家基本政策委員長
- ◆民主党役職：国際局長(3回)、ネクスト防衛副大臣
- ◆民進党役職：ネクスト沖繩北方副大臣
- ◆教職関係：国際局長、ネクスト外務大臣
- ◆現 在：聖学院大学非常勤講師
- ◆現 在：横浜国立大学非常勤講師
- ◆現 在：党国際局長、副幹事長
- ◆現 在：参議院外交防衛委員会筆頭理事

民主党⇒民進党、そして「国民民主党」へ

5月7日に結成された国民民主党に参加をいたしました。参議院の民進党議員全員にとって大変大きな選択を迫られた約半年間でした。昨年10月に衆議院の民進党が三つに分断された中で、参議院はその仲立ち役を試みて来ましたが、当面その参議院民進党自身がそれに連鎖する形で二つに分かれる形になります。

私は、野党がまとまって安倍政治に対抗することが、国民の皆さんの信頼に応える最大の責任だと思っています。財務省の公文書改ざん、自衛隊の日報隠し、厚生労働省のデータ改ざんなどの問題の本質は、総理を守るためには民主主義の根幹や行政のルールまでも変えて隠ぺいしようという政治です。

その最大の犠牲者が国民生活の低下です。まじめに働く人が損をする政治、過労死や自殺者、貧困と格差が広がり、国民が泣く政治を止めなければなりません。激動する国際政治の中で、圧

力外交と防衛費の拡大だけに突き進む安倍外交の危険性も世界が危うく見えています。最近訪れたカンボジアでは、ここ10年余りの間に私の友人を含め80人近くの政治家が殺されました。三年前に野党サム・レンシー党首が実質的に国外追放され、その後継のケム・ソカ党首は昨年逮捕され、野党が解党されて118人の議席が奪われる恐怖政治が続いています。政治家はまさに命がけであることを実感させられました。

私は、今後も立憲民主党などとの連携に更なる努力を傾注しながら闘って参ります。筑波山の頂上を目指して、異なる登山口から歩む道程です。何卒この決意に対するご理解と、更なるご支援を宜しくお願いいたします。

START UP
国民民主党
Democratic Party For the People

国民生活の向上。
民主主義を育てる。

綱領と私たちの思い

平成30(2018)年5月 国民民主党

参議院議員 **藤田幸久**

広報板・立看板 設置のお願い

立看板(左)または、広報板(右)の掲示・設置場所を探しています!!
皆様のご自宅や事務所等の塀や所有地、倉庫などの隅っこで構いませんので、是非とも場所をお貸しください! 「いいよ!」という方は、藤田幸久事務所(029-297-8222)までご一報をよろしくお願ひします。設置、打ち合わせにお伺ひさせていただきます!

<立看板の大きさ(左)> 縦150cm×横40cm

<広報板の大きさ(右)> 縦90cm×横90cm

お友 達 集 中

LINE@はじめました × 藤田幸久 参議院議員



4月9日に参議院決算委員会で安倍総理に質問しました。

先ず、財務省、防衛省、厚生労働省などで相次ぐ安倍政権における不祥事について質問しました。財務大臣は部下を「佐川、佐川、佐川」と批判し、稲田前防衛大臣は自衛隊幹部に対して「怒りを禁じ得ない」と発言。河野（かわの）自衛隊統幕長は「大臣及び国会に対して、背信的な行為を行ったと言われてもしょうがない」と自分の部下に対する批判のオンパレードです。不都合なことが起きると政治家は官庁に、官庁のトップは部下に押し付けて、自分は逃げ切りをはかる連鎖が起きていると指摘しました。

安倍総理の任命した閣僚の元で、安倍総理を守るための、安倍総理の顔色をうかがう人々による不祥事ではないかとも指摘しました。

一連の不祥事は全部安倍内閣の元で起きています。「安倍首相に森友問題の責任がある」と考えている人が70%以上もいるという民意にどう答えますか?とも質しました。

立法府の存在、民主主義、憲法を損ね、取り返しのつかない不祥事を残した以上、安倍総理も晩節を汚すよりも深く辞任すべきではないかと求めました。これまでに、三塚博元大蔵大臣、額賀福志郎元防衛庁長官、稲田朋美前防衛大臣は、省内の官僚の不祥事の責任を取って辞任しました。部下を責めずに監督責任を取ったのですと。

昨年の森友問題に火をつけた福島伸亨前衆議院議員は私の後輩ですが、財務省の改ざん問題や、防衛省の隠ぺい問題などが明らかになっていけば、昨年の総選挙の結果が変わっていた筈だとも指摘しました。吉田松陰が学んだ水戸学が天下の魁となったように、潔い身の処し方をお願いしたいと申し上げました。



茨城 県庁 庁内
2018年(平成30年)4月10日 火曜日

改ざん隠蔽批判 首相に辞任迫る

民進・藤田氏

民進党の藤田幸久氏(参院茨城)は9日、参院決算委員会に質問に立ち、さまざまな公文書管理が相次いでいる状況を批判し、安倍晋三首相に対し、責任を取って辞任すべきだと迫った。

藤田氏は、学校法人森友学園に関する財務省の決裁文書改ざん問題や防衛省の日報隠蔽問題について、国家犯罪だと厳しく批判した。その上で、「立法府の存在や民主主義、憲法を損ねた。法とルールに基づく国家の統治機構そのものを破壊した」と指摘し、結果責任を取るべきだと訴えた。

安倍首相は「徹底的な調査でつみを出し切り、組織を立て直すことが私の責任だ」と、全容解明と再発防止に取り組みすることを強調し、辞任を否定した。

国会通信
茨城選出の議員



▲取手市消防出初式に出席。女性団員も多く、操法大会も強い消防団です。



▲桜川市・真壁 人形浄瑠璃真壁白井座の公演を観劇。地元内外の支援も得てこれからも継続してほしいと思います。



▲藤田幸久が顧問を務める水戸市倫理法人会「倫理経営講演会」に参加しました。



▲茨城県酒造組合主催「新酒をきく会」に参加。若い杜氏や女性の杜氏が活躍。茨城のお酒は輸出も好調です。



▲日立AP多賀工場「ファミリー大集合」浅野哲衆議院議員、齋藤英彰県議、一川英俊県議、内山裕連合茨城会長と。



▲世界宗教者平和会議(WCRP)新年会に出席。ノベル平和賞を受賞したICAN日本の川崎事務局長他が参加しました。



▲参議院本会議で安倍総理に代表質問しました。



▲「G1サミット茨城」全体会議に登壇。堀義人氏の司会で思想から行動へ。G1茨城コミットメント」がテーマです。



▲連合茨城主催「第89回茨城中央メーデー」に参加。水戸郵便局から水戸京成百貨店まで行進しました。



▲国民民主党結党大会に出席。詳細は1面と4面をご覧ください。



▲私の後援会長の幡谷祐一さんのお別れ会に参列。ご恩に報いる為にも兀兀(ゴツゴツ)と取り組んで参ります。



▲日立商工会議所主催の寺島実郎氏(日本総研会長)講演会開催のお手伝い。日立市の街おこしがテーマでした。



▲カンボジアのサム・レンシー救国党前党首(前列左)とニュース・オブエトに出演。



▲茨城大附属中同窓会有志による大井川知事就任祝賀会に出席。附属中卒初の知事誕生で大変盛り上がりしました。



▲茨城県西歯科医師会(青木秀史支部長)の新年会に出席し、懇談しました。

藤田幸久「ふるさと集会」を開催!!

藤田幸久「2018ふるさと集会」が水戸のプラザホテルで開催されました。1月にご逝去された幡谷祐一後援会長に代わり、新たに篠原勉会長にご就任頂いて初めての会合となりました。

第一部の時局講演会では、友人の国会議員を代表して増子輝彦民進党幹事長と古川元久希望の党幹事長から激励を頂きました。

第二部の懇親会では、後援会の最高顧問である幡谷定俊茨城トヨペット社長と原中勝征前日本医会会長からご挨拶頂いた他、内山裕連合茨城会長、大槻和夫茨城県酪農

協会会長、市町村長を代表して小川春樹日立市長、高貫修水戸市倫理法人会長、青山大人衆議院議員、浅野哲衆議院議員などから激励を頂きました。

そして森永和男茨城県歯科医師会会長の音頭で乾杯しました。



古川元久 衆議院議員

藤田幸久 参議院議員

増子輝彦 参議院議員

増子輝彦 参議院議員